



シルバーだより

おひやま

郡山市朝日一丁目29番9号
郡山市総合福祉センター内
電話 (024) 933-0001

発行責任

広報委員会

2016

第92号



公益社団法人 郡山市シルバー人材センター

総会風景



総会会場



質問風景



受付の様子

総会の開催及び事業計画

① 総会の開催

平成28年度総会が、5月27日(金)、会員1156名(委任状含む)の出席の下に、午後一時より中央公民館、多目的ホールで開催されました。

総会は、式次第に従い、理事長の挨拶に続き、ご来賓の郡山市長、郡山市議会総務委員長、郡山職業安定所所長から丁寧な祝辞を頂きました。議長には会員から黒澤達三氏が選出され議事が進行しました。

業務執行理事より報告事項と議案の主旨説明があり、議長が採決し、全ての報告事項の承認、並びに議案が可決されました。

今年度の事業拡大と発展を期して、決意を新たに定時総会は終了しました。

報告事項

- (1)平成27年度補正予算
- (2)平成28年度事業計画
- (3)平成28年度収支予算

(4)平成28年度資金調達及び設備投資の見込み

議案

第1号議案

平成27年度事業報告承認の件

第2号議案

平成27年度収支決算報告承認の件

第3号議案

会員会費規定改定の件

第4号議案

理事及び監事選出の件

定時総会終了後、引き続き共助会総会が開催されました。

会長の挨拶に続き、議長には会員から黒澤達三氏が選出され、次の議案の審議の結果、満場一致で承認されました。

議案

第1号議案

平成27年度事業報告並びに収支決算報告承認の件

支決算報告承認の件

第2号議案

平成28年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件

第3号議案

会則改正(案)の件

第4号議案

幹事及び監事承認の件

② 事業実施計画

上記でも述べましたが、このたびの総会において、議案が承認されました。以下の点、周知頂き、公益目的事業の実現に努めて参ります。

① 会員の増強と確保

会員数は平成22年度をピークに年々減少し会員数2000人を割り込んでおりましたが、平成27年度末には2000名の大台まで回復しました。更に、会員を増やし確保するために街頭活動、口コミ活動等々に努めて参ります。

② 就業機会の確保と提供

- 受託事業の拡大・推進
- 独自事業の拡大・推進

● 普及啓発の推進

リーフレットの作成・配布の街頭活動・会員役職員の口コミ運動・会報の配布・10月の普及啓発月間の大規模な広報活動を展開して参ります。

③ 適正就業の徹底、契約内容、就業形態の見直し

就業及び契約の適正化を図り就業形態を見直して参ります。

④ 安全就業の確立

安全講習会・安全指導巡回指導・健康維持の啓発活動を積極的に行って参ります。

⑤ 労働者派遣事業の実施

⑥ 有料職業紹介事業の実施

⑦ 講習会の拡大、充実

主だった事業計画要旨は以上のとおりです。会員各位が培ってきた人生の経験を生かした豊富な知識・技能を発揮することを心得、安全・健康に留意して、地域社会の活性化に寄与し、健康年齢を伸ばして参りましょう。

総会 理事長あいさつ

理事長 木村忠雄

平成28年度、公益社団法人郡山市シルバー人材センター定時総会にあたり、ご挨拶申し上げます。

日頃会員の皆様方にはセンターの事業運営に対し大変なご努力をされていること、並びにご支援・ご協力を頂いておることに衷心より敬意と感謝を申し上げます。

ご来賓の皆様方には、大変にお忙しい中ご臨席を賜り、多くの会員各位のご出席のもと定時総会が開催できますことに対し、心から厚く御礼を申し上げます。

郡山市シルバー人材センターの平成27年度受託事業量は、26年度に引き続きまして、創立以来最大となり、派遣事業を含めました総事業量は8億4400万円台となりました。

これは対前年度比において103・5%の進展率であります。

いま我が国は、少子高齢化が進展しており、国内の産業界は、若年者の働き手の減少に苦慮しております。

このような状況下、これからはま

すます高齢者の活用が求められてきております。

さらに、国ではシルバー人材センターの働き方である、臨時的、短期的な働き方を、派遣事業及び職業紹介事業に限って緩和することとなり、今年度から導入されるようになってまいります。

このことが実現しますと、我々センターの事業形態がかなり様変わりして参ります。私たちは、会員の皆様と共に時代の変化に柔軟に対応して、地域社会の負託に応え、活性化に寄与して参りたいと存じます。

会員の皆様に於かれましても、市民に愛され、魅力あるセンターを目指し、市民から信用と信頼を得て、地域社会に微力なりとも貢献出来ますよう、なお一層のご協力をお願いいたす次第でございます。

最後に、ご来賓の皆様方と会員皆様のご健勝とご多幸を祈念し、また私達のシルバー人材センターの更なる発展に努めることを申し上げ、挨拶と致します。



ご来賓挨拶

郡山市長の品川萬里様からシルバー世代とは思えない元気な皆様と、お誉めの言葉を頂き、若い世代を私達元氣なシルバー世代が、どうサポートしていけるか益々大事になって、そしてシルバー人材センターの皆様が近所のお子様と一緒に遊んであげる事も立派な社会貢献であり、更に経験、それをどう次の世代に伝えて行くか皆様方の課題にして頂けると幸い、と励ましの言葉を頂きました。

つづいて市議会総務委員長の近内利男様より、日頃の皆様の郡山市への貢献に感謝のお言葉、更に日常の就業での社会貢献が、年金、介護、医療と言った福祉面の負担軽減に寄与している。それが一石二鳥三鳥にもなるような活動であり、それが世界の施策のリーダーになるかも知れないとの期待と、センターの発展を願うご挨拶を頂きました。最後に職業安定所所長石澤義夫様より、職業安定行政の業務運営に、ご協力ご理解の感謝のお言葉、働くことのでき

る全ての方の就業促進を図り、全員参加型社会実現が求められている中で、特に高齢者は各分野において長年培ってきた高度な技術を、有効に發揮して頂けるよう、期待のお言葉がありました。現在、雇用情勢は改善傾向で推移しているが、慢性的な人手不足である為、ますますシルバー世代が重要でありシルバー人材センターの役割に期待は高まっていると、言葉を続けられて敬意と感謝の意を示すご挨拶を頂きました。



郡山市シルバー人材センター役員名簿

平成28年 5月27日就任



センター選任役員一同

役職名	氏名	備考
代表理事 理事長	木村 忠雄	
代表理事 副理事長	佐藤 榮子	
業務執行理事 常務理事	相樂 利次	事務局長
理事	橋本 真紀	
理事	草野 邦子	
理事	藍原 八郎	
理事	黒澤 達三	
理事	渡辺 洋子	
理事	山川 正三	
理事	登 四郎	
理事	佐藤 幸江	
監事	斎藤 止夫	
監事	北山 亮子	

郡山市シルバー人材センター共助会役員名簿

平成28年 5月27日就任

役職名	氏名	備考
会長	木村 忠雄	
副会長	佐藤 榮子	
庶務・会計	相樂 利次	事務局
庶務・会計	橋本 善夫	
幹事	土屋竹次郎	
幹事	渡辺 貞子	
幹事	鈴木ミキ子	
幹事	橋本 吉子	
監事	菊地多喜子	
監事	行方 秀夫	



共助会選任役員一同

共助会退任役員のみなさま

平成28年 5月27日退任



退任された共助会役員のみなさま

区別	元役員名	氏名
共助会	幹事	角田 俊六 様
共助会	幹事	添田 稔 様
共助会	監事	渡辺 国雄 様
共助会	庶務会計	本田 節子 様

この度、退任されました役員の方々、長い間ご苦勞さまでした。ありがとうございました。

心に安全を!!

安全・適正就業委員会委員長 橋本真紀

会員の皆様には、常に安全を心がけ就業なされて居られることと思います。

だれも怪我や事故に遭おうとして居る人は居られませんが、ほんの一瞬间の心の緩みが思いがけない事故に遭遇するものです。

委員会では機会あるごとに「安全」についていろいろ申しておりますが、特に申し上げていきます次の事を改めて申し上げます。

①自分の毎日の行動予定を必ずメモしておく。

それも毎日実行すること。メモすることによって心にゆとりがでてきます。心にゆとりが出ることにより行動がスムーズにいきます。

また、それを読み確認することです。



安全講習会

ある意味の反省と次につながる行動表が出来上がります。

是非とも実行してみてください。

②次に食事です。人により好みや時間などそれぞれですが、必ず朝夕と規則正しく食べる習慣をつけ

てください。

③そして運動です。階段の利用がキツイ方は上がる時はエレベーターでも降りるときは出来る限り階段を使って下さい。

筋肉は使わないと短期間で衰えます。少しの距離でも歩く事です。

家庭で調理する方は一日の食事の準備で相当の歩行をしています。

④充分な、睡眠をとる事です。規則正しい食事と適度な運動の積み重ねが良い睡眠につながることを心得て下さい。

明日の行動予定をメモして②③④を続けることで肉体的にも精神的にも良い環境つくりになります。

そして「安全」に就業なされ健康な日々をお過ごしなされる事をお願い致します。

安全・適正就業委員会は六名の委員で活動して居ます。

委員会の今年の主な予定は次の通りです。

イ安全就業講習会の開催。

ロ救急の処置。交通安全の講習会。

ハ安全パトロールの実施。

主に除草・植木手入れなどに対して。これは、事前に予告なく行います。

ニ「あんぜん便り」の発行。

就業先への訪問記事。就業会員の声など出来る限り、読みやすい内容に力を入れたと思います。

どうぞ、健康で生き甲斐のある日々を送られますことをお願い致します。



平成27年度 講習会実施報告

会員のスキルアップを図り、就業機会を増やしていただくべく、県シ連主催のSP講習会、ならびに高齢者活躍人材育成事業講習会を含め、昨年度18種の講習会を実施致しました。(詳細については既に配布済の平成28年度定時総会議案書P29ご参照ください)

その中で当センター主催の講習の中より、三講習をご紹介致します。

〈調理講習会 受講者延べ106名〉

平成27年9月29日、10月1日、平成28年3月16・18日の計4日間総合福祉センター内に於いて実施し、人気の講習となりました。栄養改善普及及会福島県代表リーダーの木村禮子先生による、高齢者向け、育児家事援助向け、酷暑回復向けの調理というテーマで短時間でも普段の料理が効率よく、かつ美味しくできるよう

工夫を凝らした調理技術万歳の内容で、参加会員の皆様に大好評の講習となりました。



調理講習会

〈傾聴講習会 受講者延べ30名〉

平成28年3月11日・16日の計2日間総合福祉センター内に於いて実施致しました。傾聴ボランティアを主宰している傾聴カウンセラー佐藤幸



傾聴講習会

江先生による講話と演習により、「傾聴」の目的と心構えや方法を学び、実施することで、「傾聴」という耳を傾けて話し手の心の声を聴くという事、話し手が主人公であり、聴き手の聞きたいことではなく話し手の話したいことを聴く、理解することの難しさを学ぶ会となりました。話すことで、その話し手の心が癒され、孤独感や不安感が軽減し、考えが整理され、自分で解決する能力が

引き出される事が目的の「傾聴」により、家事援助や福祉サービスの就業について悩む会員さんも人とのコミュニケーションのあり方について深く考え、次の就業に活かせる有意義な会となりました。

〈クラフトバンド講習会〉

今年度も会員のみなさまにより多くの知識と技能習得をしていただけるような講習会を実施予定であります



クラフトバンド ミニかご作り講習

昨年度末に新年度の事業拡大と会員増強の一環として、郡山駅西、東口広場に於いて、市民へセンター事業の街頭普及啓発活動を行いました。広場の利用者や行き交う人達に、一人一人リーフレットやティッシュを配りながら、センターへの理解や入会、又、利用を勧めました。後日に数人がセンターを訪れて入会者が現れた時は、その効果に大変驚くと共に、活動の重要性を再認識しました。今度更に、この活動を充実して参ります。



作品が出来て喜ぶ会員

市民へ街頭活動の実施

す。気軽な気持ちでご参加いただける内容となっておりますので、募集があつた際には是非お申込みいただけますよう宜しくお願い致します。



街頭活動の様子

シルバーの理念を再確認しましょう!

自主

自分のものとして考え

自立

自分達の力で育てる

共働

一緒になって働き

共助

お互いに助け合う

訃報

(平成27年12月〜28年4月)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます(敬称略)

- 坂岡 春江
- 菅野 良子
- 竹村 清
- 西川 一男
- 内野 ユミ子
- 荒川 義明

事務局だより

会費納入のお願い

会費2,500円

平成28年度正会員年会費が未納の方は早急(7月中)に納入をお願いします。

就業相談会開催

(仕事上の悩みや相談など)

開催日時

毎月10日(土、日、祝日の

時は翌日開催)

13時30分〜16時

センター会議室

今年の開催日

7月11日(月)

9月12日(月)

11月10日(木)

8月10日(水)

10月11日(火)

12月12日(月)

憩の広場だより

出品募集中

季節の野菜・果物

加工食品

手工芸品等

出品希望者は事務局まで



編集後記

総会も終わり、今年度第一号の広報をお届けします。昨年度において、事業実績はもとより、事業活動において数々の実績とその成果をご報告できました。編集員一同、大変嬉しく思いました。

これからは、梅雨、盛夏と続きますが、会員の皆様には今年度も益々健康で就業できます様、ご留意下さい。広報員一同、内容に一層の充実を心がけて参りますので、ご意見、ご投稿等ありましたら委員会宛にお送り下さる様、お願い致します。



広報委員

佐藤 榮子

草野 邦子

藍原 八郎

渡辺 洋子